

～リハビリ通信～



5月から新しいプログラムとして『自由活動』を開始しました。活動日は月曜日～金曜日までの午前中で内容は1階では体操や卓球などのアクティブなものに加え、ゲームや麻雀といった大勢が一緒に行なうことの出来る活動が中心となっています。また2階では編み物、粘土細工、塗り絵といった創作活動やパソコン、読書などを落ち着いた環境の中で行なっています。

開始から2ヶ月経ちますが、『興味のある活動に毎日参加したい』、『他の参加者と一緒にゲームや麻雀を楽しみたい』、『運動不足などで体を動かしたい』、『他の参加者と雑談をしながらのんびり過ごしたい』など参加者一人一人が目的を持って活動に取り組んでいます。



お知らせ

○ 明細書文書の交付

本年4月より、医療費の内容の分かる領収書及び個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無償にて交付することとなりました。現在当院では内科・精神科・皮膚科を受診された方に交付しています。歯科では平成23年4月より交付の予定です。

○ 送迎バス運行表

- ◎運行日 毎週 月・水・土
(但し、祝祭日・年末年始は運休)
ベシシア・カインズの発着は
月・水のみになります
- ◎運賃 無料
- ◎利用者 各施設にご用件のある全ての方
(定員24名)

発着所	1便	2便	3便
埼玉森林病院	9:15	13:00	15:00
いづみケアセンター	9:20	13:05	15:05
ベシシア・カインズ	9:30	—	—
森林公園リハビリクリニック	9:35	13:15	15:15
森林公園駅北口	9:40	13:30	15:30
ベシシア・カインズ	—	13:40	—
いづみケアセンター	9:55	13:50	15:45
埼玉森林病院	10:00	13:52	15:50

うきうき編集後記

今年の10月からタバコが値上がりする事もあるせいか、スタッフの愛煙家が1人、また一人と禁煙を達成しています。実は私もその1人。タバコをやめると食欲が増えるから太りやすくなると聞いたので、お酒は減らす一方で、おつまみの乾燥わかめや、するめを噛み続け、時間があれば、家の近所をジョギングしたりストレス解消に努めました。当法人では行っていませんが、最近では保険適用で、薬による禁煙治療を行う医療機関もありますので、皆さんも値上がりを機に禁煙されてみてはいかがでしょうか？

事務課 藤川 弘志

もりのたより

医療法人 昭友会 埼玉森林病院



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町大字和泉 704

TEL:0493-56-3191 / FAX:0493-56-4831

昭友会ホームページ: <http://www.kokoro.or.jp>

看護部長、病棟師長より 今年度の抱負について

<看護部長> 浅見 英男

「患者さまの立場になり、信頼され満足していただける心のこもった看護を提供します。」という看護部理念のもと、患者様が社会復帰できるように他職種と協働したチーム医療の提供に取り組んでいます。看護は患者様に一番身近で直接関わりを持つことが多い職種です。精神科看護師として、患者様に関心をもって寄り添い、理解し意思を尊重しながら、自己決定できるようセルフケア理論に基づき「その人がその人らしく」生活できるよう支援することを目指しています。又、専門職業人として自己研鑽し、高い見識と技術に裏付けられたサービスを展開し、患者・ご家族様一人ひとりの心を大切に「この病院に来てよかった」と思ってもらえるよう、看護部一同、努力を重ねていきたいと思っております。

<A病棟師長> 川崎 伊津子

急性期閉鎖病棟です。私たちは患者様の権利を守り、日常生活援助を通して患者様が自己決定する力を引き出すことを目指しています。また、他職種と連携を図り、カンファレンスを有効活用し、患者様が安心して治療を受けられるよう努めます。

<B病棟師長> 宮崎 奈美

急性期閉鎖病棟です。スタッフ全員が誠意を持って患者様が安心して治療に専念できるよう生活調整・精神面への援助を行っています。患者様のニーズを実現させるため個別性や自主性を尊重した看護に努めています。

<C病棟師長> 金井 真弓

開放病棟と閉鎖病棟合わせて59床あり、比較的慢性期の長期入院患者様が多い病棟です。

今年4月から、植西医師を病棟医として迎え『患者様にとって何が大切か』を共に考えながら、患者様が一日も早く社会復帰できるよう他職種と協力し取り組んでいます。

<D病棟師長> 大石 ゆかり

当病棟は入院が長期になった患者様が多くいらっしゃいます。生活のお手伝いをしながらその患者様が持つ力を取り戻せるような看護を心掛けています。他職種との連携や生活技能訓練、院外の生活を体験できるレクリエーションなど、次のステップに自信を持って頂けるよう援助を続けたいと思っております。

<E病棟師長> 丑久保 香里

身体合併症を持った高齢者や認知症の患者様が多く入院されており、安全な環境での観察・身体の管理を中心とした看護を行っています。感情表現が苦手な患者様が多いため、常に患者様の手のぬくもりを感じとり心のこもった看護を提供できるように日々努力しています。



平成22年職員懇親会



4月14日【水】ホテルヘリテージにて職員懇親会が開催されました。法人全体で193名の職員が参加し、塩原理事長から開式の挨拶があり、磯野院長からは「医療環境の変化に伴って、法人としての在り方も環境に変化できるような体制を作っていこう」というお話がありました。そして、永年勤続の職員10名の表彰式、また、今年度の新入職員の自己紹介を行い、おいしい食事や、歌の披露など、わずかな時間ではありましたが、楽しいひとときを過ごす事ができました。



新入職員の紹介

今春から、新しく仲間に加わった職員を代表してインタビューを行いました。

【 質問事項 ①氏名 ②職種 ③勤務にあたっての抱負 ④自分の趣味 ⑤皆さんへ一言 】



- ①大見謝 歩 (おおみじや あゆみ)
- ②作業療法士
- ③「ありがとう」と「心を込めて」を忘れず頑張りたい
- ④歌を唄うこと
- ⑤初めての事が多く、迷惑をかけることもあると思いますが、一生懸命頑張ります。宜しくお願いします。

- ①加治 幸恵 (かじ さちえ)
- ②准看護師
- ③精神科看護を理解し、コミュニケーション技術、能力の向上に努めたい
- ④スノーボード (好きな方は是非、一緒にやりましょう！)
- ⑤専門職としての知識をもっと深めていきたいと思いますので、ご指導の程宜しくお願いします



県北ソフトボール大会



5月14日(金)に第37回県北ソフトボール大会が江南総合グラウンドで開催され、当院を含め6チームが参加しました。今年は7日に予定されていましたが、雨天のため14日に順延となってしまいました。我がチームはと言いますと、全3試合で僅差の接戦を繰り広げましたがわずかに力及ばず6位という結果でした。しかし、スタッフを含めて9人というギリギリの中で全員が協力し合い、それぞれが全力を出し切ることができました。



新入職員研修



新入職員研修は、今年度から内容の充実を図り、院長の病院紹介・病院理念に始まり、病院組織・就業規則、組織人としての態度・姿勢、精神科治療学、精神保健福祉法、精神科看護の基本・行動制限、精神薬理学、安全管理、院内感染対策等を4月1日・2日の2日間にわたり行いました。

各部署の専門的な講義を行い他職種の仕事内容を理解することで、よりいっそう円滑に業務が行えるような研修となりました。

日本精神科看護学会 東京大会

日本精神科看護学会東京大会が、5月28日～5月30日の3日間にわたり慶応義塾大学三田キャンパスにおいて開催されました。学会主題は『精神科看護の未来を拓く～ケア対象者の変化と看護活動の地域への展開～』であり、基調講演では効果的な急性期医療と地域移行支援のために、時代のニーズに応じる看護の必要性について理解することができました。私たちは、『看護師-患者関係における安心感の保障、長期入院患者の自尊感情を高める関わりの一事例』の研究発表を行いました。この研究を通して、『自尊心の大切さ』を改めて学ばせていただきました。

看護部 小林 由起子

今回、初めて日本精神科看護学会に参加して、「看護師の意識変化による行動制限最小化の一事例」の発表を行いました。この看護研究をまとめるにあたり色々なことを学びました。学会でも、他施設での取り組みの事例や多くの情報を得ることができました。行動制限最小化に向けた取り組みについては、未だ多くの問題もありますが一つひとつ解決できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

看護部 渡部 早苗

演歌歌手来院!

5月1日、歌手の藤きよみさんをはじめ、6名の方がボランティアとして病院にお越しくださいました。

藤さんは、東秩父在住で、徳間ジャパンより『なさけ川』をリリースされており、ご活躍中です。間近で感じるプロ歌手の歌唱力に圧倒され、またボランティアの皆様方の歌や日本舞踊にも魅了され、非常に有意義な時間となりました。



ジャガイモ収穫祭



作業療法の一環で園芸療法を行なっています。3月に植えたじゃがいもを収穫し、試食会を行ないました。試食会では、「美味しい◎」との感想が多く聞かれました。参加患者様が種植え、草取り、収穫の一連の作業を体験したこともあって、日頃の頑張りの成果を実感する良い機会になったと思ひます。

